

中央図書室 News Letter

新潟県立がんセンター新潟病院中央図書室 Vol.1 No.1 2012年2月22

中央図書室とは

新潟県には県立病院が15あり、個々に図書室を持つ病院もありますが、昭和51年(1976年)10月にがんセンター新潟病院の図書室を全体の中央図書室としました。

これは医師協会の初代会長出村光一先生(新発田病院)から「県立病院の医師に勉強させたい。限度ある図書費を15病院へ総花的に配分したのでは、年々増大する医療情報の選択・入手に対応できないため、中央図書室の設置により医学図書を充実させる」として医師協会の意向を病院局に提案、承認を得、設立されたものです。

利用案内

●**場所と時間** 県立がんセンター新潟病院 2階 医学図書室 平日の午前8:30~午後5:15 休日・祝日は閉室。来院してご利用できます。

●**利用対象者** 新潟県立病院職員

●**文献複写** Fax かメールでお申込ください。 FAX: 025-266-9385 / E-mail: ariyumi@niigata-cc.jp (@の前後のスペースを省いて送信してください) 料金は複写代と送料、取り寄せの場合は送金料、それぞれ実費分が掛かります。

●電子ジャーナルの利用

無料でフルテキストを表示する電子ジャーナルのリストを掲載しています。一部アクセスできないものもあります。その際は中央図書室へ申込ください。詳しくは次ページへ

News Letter発行について

中央図書室が設置されて35年が経過しました。各県立病院職員の皆様には、「文献複写利用」を中心に長くご利用いただき、ありがとうございます。この広報紙をとおして中央図書室の利用案内と、ホームページやインターネットからの無料文献入手方法などについてご紹介していきます。どうぞよろしくお願いたします。

中央図書室の紹介

《**管理と運営**》 中央図書室は、県立がんセンター新潟病院長が管理し、運営を新潟県立病院医師協会幹事会が行っています。

《**資料**》 資料は外国雑誌を中心に購入しています。がんセンター新潟病院の資料と合わせて利用可能です。雑誌リストはホームページからダウンロードできます。

<http://www.niigata-cc.jp/contents/facilities/syozou.html>

《**文献申込**》 FAXやメールで文献複写の申込ができます。所蔵していない雑誌の文献も取り寄せいたしますので、お申し込みください。(コメディカルの方は要相談) [申込用紙](#)もホームページからダウンロードできます。

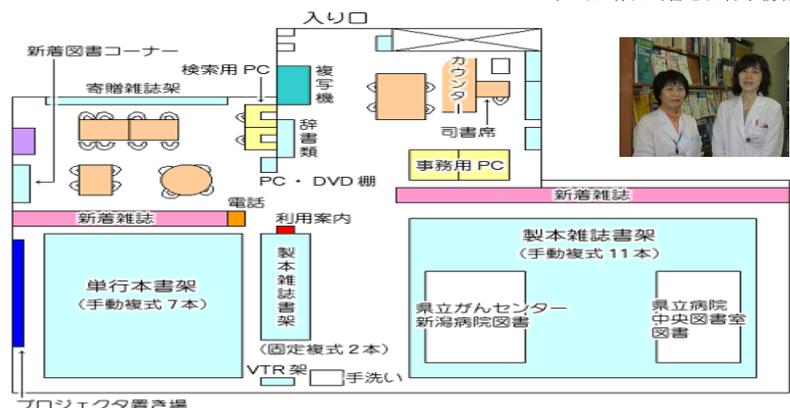
<http://www.niigata-cc.jp/facilities/documents/ZassiCopyForm.pdf>

《**閲覧・貸出**》 来室してご利用できます。資料の貸出も可能です。入室の際は係にご連絡ください。

《**住所**》 〒951-8566 新潟市中央区川岸町2-15-3 県立がんセンター新潟病院中央図書室
TEL 025-266-5111 / FAX 025-266-9385 / E-mail ariyumi@niigata-cc.jp
(メール送信の際は、@前後のスペースを削除してください)

□ 図書室内レイアウト

担当は有田司書と田村事務職員です



中央図書室電子ジャーナル



中央図書室のページは、県立がんセンター新潟病院のホームページからお入りください。<http://www.niigata-cc.jp/contents/facilities/chuou.html> トップに電子ジャーナルリストを掲載しました。

外国雑誌だけでなく、国内雑誌も電子ジャーナルが増加している昨今ですが、それに伴い無料で利用できる電子ジャーナルも増加しています。このリストは、無料電子ジャーナルを集めています。

出版社の方針変更により、途中で利用できなくなる場合もあります。また、がんセンター新潟病院の施設内限定利用雑誌もありますので、その際は中央図書室に文献複写をお申込みください。



利用は検索ボックスに雑誌名、雑誌のISSN番号（国際標準逐次刊行物番号）、Arch* Derma* など*で前方一致記号を入れて検索します。

表示された雑誌名の下にある Open Accessリンクをクリックして、その雑誌のホームページに入ります。出版年、巻号ページを探し、欲しい文献のタイトルを見つけたらクリックして、ページ内に「pdf」（あるいは「html」）の表記を探してクリックします。フルテキストが現れます。

電子ジャーナル利用の注意

電子ジャーナルを利用するにあたり、次の行為は禁止されています。違反した場合、個人だけでなく施設全体の電子ジャーナルの利用が停止される場合がありますので、注意事項をお守りください。

- (1) 大量データを一括ダウンロードすること
- (2) ダウンロードしたデータを複製、配布すること
- (3) 第三者にコピーを配る、あるいはメール添付等で送信すること
- (4) 許可なくダウンロードした論文を翻訳・翻案・改変して公表もしくは他人に渡すこと